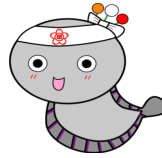




御在所の風



志布志市立田之浦小学校
学校だより 文責：川邊真人
令和5年6月20日発行

教育目標
めざす子どもの姿

「心豊かでたくましい体もち、自ら学ぶ『田之浦の子』を育成する」

【やさしく】 思いやりの心もち、相手を尊重できる子

【かしこく】 自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける子

【たくましく】 命の大切さを知り、自ら鍛える子



育てたい子供の10の姿

校長 川邊 真人

6月も残すところ10日となりました。梅雨の時期は、まだまだ続きます。季節はずれの台風の影響もありました。これからも、気象情報には、細心の注意が必要です。

さて、6月16日（金）に市内外の関係機関や幼稚園、保育園、小学校、中学校が集まり、子供たちへの支援の在り方について話し合われました。その研修会の中で幼少期に「育てたい子供の10の姿」について講話をいただきました。お子様の様子を思い浮かべ、読んでみてください。

- 健康な心と体**
経験を繰り返す中で、「次はこんなことをすればいい」という生活習慣、「なぜそうした方がよいか」の理解、「それはあぶない」という判断など、自分で健康で安全な生活をつくり出すようになっているかな？
- 自立心**
自分の力で挑戦したり、我慢強さやねばり強さなどを身に付けたりしながら、達成感や自信を味わうようになっているかな？
- 協同性**
友達と一緒にすることで、協力したり助け合ったりする楽しさや面白さを感じ取り、満足感や充実感をもつようになっているかな？
- 道徳性・規範意識の芽生え**
相手の立場になって振る舞う、折り合いを付ける、ルールを理解するなど自分の気持ちを調整する力や他者への思いやりの気持ちが育っているかな？
- 社会生活との関わり**
家庭や地域の様々な人との関わりの中で、いろいろな出来事を伝え役立てたり、みんなが使う物を大切にしたりして、社会とのつながりを意識するようになっているかな？
- 思考力の芽生え**
試行錯誤して失敗と成功を楽しみながら、よりよい考えを生み出したり、自分の考えをより良いものにしたりする喜びを味わえるようになっているかな？
- 自然との関わり・生命尊重**
様々な活動を通して自然に親しんだり動植物を育てたりしながら、好奇心や探究心を働かせ、命あるものをいたわり、大切にすることを抱くようになっているかな？
- 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚**
遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などの役割や必要に気付き、それらへの関心や感覚をもてるようになっているかな？
- 言葉による伝え合い**
様々な場面や活動の中で言葉による刺激を受け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意深く聞いたりして、言葉による伝え合いを楽しむようになっているかな？
- 豊かな感性と表現**
心を動かす出来事などに触れ、感性を働かせ、それらを何かに表現することの喜びや楽しさを味わうことができるようになっているかな？

学校生活や家庭生活の中で、「何を」「どれだけ」経験するかによって、子供たちは、「感じ方」や「考え方」に違いが出てきます。心も体もぐんぐん育つ今だから、私たち大人は、子供たちに様々な体験をさせるとともに、子供たちのよいところ、がんばったところをたくさん見つけていきたいものです。